

平成 21 年度

日野市食育推進計画 評価結果報告書

日野市食育推進会議

平 成 2 3 年 3 月

目 次

1. 平成21年度日野市食育推進計画の評価結果について……………	1
(1) 個別事業の評価結果 ……………	2
(2) 計画全体としての評価結果……………	6
2. 食育推進計画における大項目ごとの評価コメント（意見）……………	8
3. 計画全体についての評価コメント（意見）……………	9

資料

日野市みんなですすめる食育条例……………	10
日野市食育推進会議の概要……………	16

1. 平成 21 年度日野市食育推進計画の評価結果について

日野市食育推進会議（以下「会議」という。）は、日野市みんなですすめる食育条例第 14 条第 2 項に基づき、平成 21 年度における事業進捗状況の評価について審議を行なった。その結果を下記のとおり報告する。

記

（1）個別事業の評価結果

＜評価結果＞

別表 1（2～4 頁参照）のとおりとする。なお、同表には、会議に提出された資料である各事業担当課（主管課）の評価点数、庁内評価点数も参考のため掲載した。

また、年次の進捗状況が把握できるように、19、20 年度の結果も併記した。

＜評価方法及び対象事業の選定方法＞

日野市食育推進計画書（以下「計画書」という。）の 23 頁から 27 頁に掲載された 84 の事業の中から、次の①から③の基準により進捗状況の評価を行う対象を 30 事業に絞ることとした。

理由として、評価対象を主要な事業に絞り込むことで、限られた時間の中で、より具体性を持った評価をすることができると考えたためである。

なお、この 30 事業は、平成 21 年度に評価を行なった平成 19、20 年度の評価事業と同じ事業である。

＜主要な事業に絞り込む基準＞

- ① 3つの重点推進事業と5つの数値目標に該当する事業はすべて選ぶ。
- ② すべての食育推進担当課から選ぶ。
- ③ 小項目ごとの事業は必ず1つ以上選ぶ。

事業の選定に際しては①②を優先し、③については、②で選定した事業を勘案した上で、食育推進の観点から重要と思われる事業を選定した。

選定した 30 事業について、個別事業の進捗状況評価を行った後、大項目ごとの評価、計画全体の評価を行った。

（２） 計画全体としての評価結果

＜評価結果＞

日野市食育推進計画（以下、「計画」という。）にある、平成 21 年度に実施を計画していた各事業の進捗状況からみて、計画全体として概ね順調である。

＜評価方法＞

上記の評価結果を導き出した根拠は以下のとおりである。

平成 19 年度、20 年度の評価方法と同様、日野市食育推進計画に示されている 84 事業のうち、評価対象とした 30 事業（平成 19、20 年度と同じ事業）について、4つの大項目に分類を行い、項目ごとの評価点数の平均点数を算出し（平均評価点数）、それらを参考に計画全体の評価をすることとした。（別表 2）

なお、会議では、個別事業の平均評価点数による評価が妥当性のある正確な評価となりうるのかという議論を行い、その結果、項目ごとに算出した平均評価点数は実際の個別事業の進捗状況と掛け離れたものではなく、計画全体の評価をする上での客観的な評価点数として妥当性があると判断している。

【別表 2】大項目ごとの評価点数の平均評価点数		（括弧内は平成 20 年度の平均点）
大項目 1	家庭における食育の展開（6 事業）	4.47 点（4.78 点）
大項目 2	学校、児童館、保育所などにおける食育の展開（11 事業）	4.43 点（4.53 点）
大項目 3	地域における食育の推進（8 事業）	3.78 点（4.01 点）
大項目 4	その他（5 事業）	4.62 点（3.60 点）

また、点数の評価基準については、個別事業の進捗状況を評価する際の評価基準を用いることとした。（別表 3）評価基準は、以下のとおりである。

【別表 3】

5 点……順調（100%）

4 点……おおむね順調（70%以上 100%未満）

3 点……一部遅延（50%以上 70%未満）

2 点……大幅遅延（0%超 50%未満）

1 点……未実施（0%）

※ 計画で本来実施すべき事項をどれだけ実施していたかを評価するものである。

※ 実施すべき年度でない事業を（計画どおりに）実施していない場合は「評価しない」とする。

大項目ごとの平均評価点数は、いずれも小数点第1位を四捨五入すると4～5の点数となることから、平成21年度における事業全体の進捗状況を「おおむね順調」と判断することとした。

大項目及び計画全体に対する各委員の意見等については、内容が多種多様であることから意見集約が困難であり、またできるだけ個別の意見を尊重したいという観点から、委員氏名を削除した上で、意見を内容ごとに分類した上で報告することとした。

2. 食育推進計画における大項目ごとの評価コメント（意見）

大項目1 家庭における食育の展開について

・食育はこどもの頃からの積み重ねによるところもあるので、保育園、幼稚園の食育活動には力を入れて行ってほしいです。早く、市内すべての保育園、幼稚園で食育活動が推進されるとよいです。

・進捗状況は全体的に良好であると思われる。しかし、担当部署によっては、食育の推進の仕方等を検討することが必要である。

大項目2 学校、児童館、保育所などにおける食育の展開について

・学校、児童館、保育園における取組は他の地域にはみられない様々な活動が実施されており、評価できる。

大項目3 地域における食育の展開について

・母から子へ料理を教えたように、高齢者から子どもや若年世代に料理を教えていく場を設けることは地域の活性化につながっていかないだろうか。

大項目4 その他の展開について

・概ね進捗状況は良好である。

3. 計画全体についての評価コメント（意見）

・提携できるのであればしたほうがよい事業があると思います。食育は1つ出来て完成ではなく、繋がっているので、提携して行って、より良い食育活動ができればよいと思います。

・事業をすすめていくうちに、効果的な事業とそうでない事業がおのずとみえてくるのではないのでしょうか。やはり重点項目を絞り事業を続けていくほうが、予算面でもよいのでは？

日野市食育推進会議の概要

1 日野市食育推進会議委員名簿

任期 自 平成 21 年 9 月 1 日 至 平成 23 年 8 月 31 日

氏 名	委 員 種 別・(所 属)
○ 揚 石 國 臣	食育に関する知識や経験を特に有する人 (日野市商工会代表・株式会社ベル・ハート代表取締役)
天 野 武 雄	食育に関する知識や経験を特に有する人 (日野市農業委員会代表・会長)
岡 積 昌 子	公募市民
鹿志村 紀美枝	食育に関する知識や経験を特に有する人 (日野市医師会代表・もぐさ園三沢台診療所医師)
佐 藤 友 美	公募市民
◎ 白 尾 美 佳	食育に関する知識や経験を特に有する人 (学識者・実践女子短期大学准教授)
須 田 りつ子	公募市民
吉 富 正 敏	食育に関する知識や経験を特に有する人 (私立保育園連合会代表・会長・吹上保育園園長)

(氏名の 50 音順、敬称略。◎：会長、○：副会長)

(所属は平成 23 年 11 月現在のもの)

2. 会議の経過

開催回数 3回

開催回数	開催年月日	内容
第 1 回	平成 22 年 11 月 2 日	21 年度事業の概要・評価方法についての検討他
第 2 回	平成 22 年 12 月 13 日	個別事業の評価点の検討・計画全体の進捗討議
第 3 回	平成 23 年 2 月 16 日	総括・計画全体の評価の検討他